

令和5年度 診療統計 (2023.4.1~2024.3.31)

当院 NICU では、呼吸障害や早産児など入院適応のある新生児の治療はもちろんの事、未熟性の極めて強い超早産児、先天性心疾患、新生児期に手術を要する新生児外科疾患や脳外科疾患、様々な合併症を抱えた染色体異常を始めとする先天異常症候群の児など、重症の新生児の入院管理を役割としています。

新生児内科ではこれら NICU に入院する児の診療を他科と協力して行っています。

●入院患者数

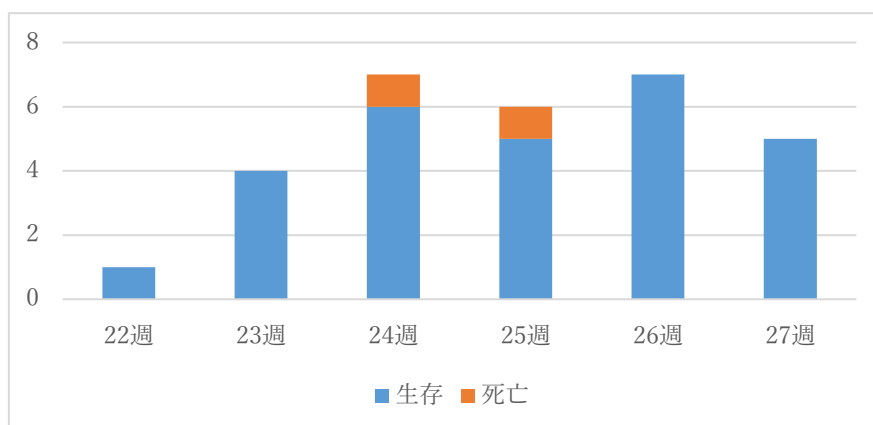
	R5	R4	R3	R2
院内出生	197 例	194 例	222 例	191 例
院外出生数 (新生児搬送による入院症例)	126 例	128 例	126 例	121 例
入院総数	323 例	322 例	348 例	320 例

●出生体重別入院患者数

	R5	R4	R3	R2
< 500g	3 例	4 例	7 例	8 例
500-999g	23 例	26 例	33 例	37 例
1000-1499g	18 例	21 例	28 例	30 例
1500g-1999g	34 例	34 例	47 例	46 例
2000g-2499g	50 例	61 例	76 例	46 例
-2500g	195 例	176 例	157 例	153 例
合計	323 例	322 例	348 例	320 例

●超早産児生存率 (院内出生のみ、重大な合併異常症例を除く) 28/29 例 (97%)

在胎週数別の生存数、死亡数は以下のグラフのとおり。



●疾患別入院患者数

	R5	R4	R3	R2
超低出生体重児	26例	30例	40例	45例
先天性心疾患	39例	40例	40例	51例
先天性心疾患 (NICU 入院中手術症例)	20例	21例	12例	30例
小児外科手術症例	16例	17例	17例	21例
脳神経外科手術症例	3例	4例	1例	5例

●各種治療数

	R5	R4	R3	R2
気管挿管下の人工呼吸管理	105例	101例	140例	137例
NCPAP (経鼻的持続陽圧換気)、HFNC (高流量鼻カニューラ酸素療法)	110例	114例	80例	112例
一酸化窒素吸入療法	10例	16例	19例	10例
低体温療法	1例	0例	0例	2例
低酸素療法	9例	2例	4例	9例
網膜光凝固術	2例	3例	10例	11例
抗 VEGF 薬硝子体注射	6例	2例	7例	15例
PD (腹膜透析)	0例	0例	1例	0例
CHDF (持続的血液濾過透析)	0例	0例	0例	0例
ECMO (体外式膜型人工肺)	0例	0例	0例	0例

●新生児搬送 (新生児搬送用病院救急車「すこやか号」)

	R5	R4	R3	R2
新生児搬送、入院	122例	110例	90例	106例
うち、熊本市外からの搬送、入院	38例	63例	44例	38例
三角搬送	27例	21例	42例	49例